

私のふるさと

板津 洋吉

私の「ふるさと」は、岩手で目覚めたようです。

いまから30年ほど前、それまで上京後30年近く都市暮らしを続けていた私は岩手へ転勤しました。連なる北上山地、奥羽山脈をはるかに眺め、大きな自然を意識しました。

「ここへ畑起こしてもいいかあ」「ここで火たいでもいいかあ」と、山に向かって叫ぶ農民。おそらく、この地に住むことに山の神々に向かってあいさつをし許可をもらったのでしょう。宮澤賢治は「狼森と笹森、盗森」の中で、自然と人間の関係をこのように表現しました。つい最近まで、日本中どこへ行っても、山々と人の関係、自然と人のかかわりを、このように見ていたように思えます。

退職後の生き方について農業とのかかわりを求め、しかも背後に山を抱えたところを条件に“第3の人生”の場所として八郷を選ばせてもらいました。住みはじめて11年、わずかな糧を得ようと古代米や豆類を栽培、野菜は可能な限り自給するように努めています。お陰様で近所のおばさんたちに教わり、みそは添加物なしの天然醸造で作り、去年は柿酢などもつくりました。その美味しさに満足しています。

そんな仕事をしながら、手を休めては背後に迫る筑波山系の山々を眺めるうち、気がつくといつとはなしに一つひとつの山を登りはじめていました。四季の変化に魅せられ同じ道や山を何度も訪ねましたが、そのうち醜い部分が気になりだしました。

林道など車の通れる道路から谷に向かってごみが捨てられているのです。毎日出る生活ごみ、白物家電といわれる冷蔵庫、洗濯機などをはじめ、はては自動車、建築廃材にいたるまで身の回りのあらゆるものが、いたるところに、見えないようにそっと、またあるところでは見られても構わないとばかり平然と捨てられているのです。ごみのほとんどは化学物質です。腐らず、風化に時間をかけながら化学物質は溶け出しているようです。

山々をめぐるっては、構造的な問題を抱えています。杉、檜を中心とした山系産の木材は高度経済成長期以降、東南アジアを中心とした輸入木材に押されてほとんど価値を失い、山は手入れもされずに荒れ放題です。下刈り、間伐、枝打ちもされず木はやせ細り、曲がったままの節だらけ。保水力をなくした山肌は、石がごろごろと現れ、落ち葉も積もらない。保水力、浄化機能をなくした山は、集中豪雨でいっぺんに降雨を下流へ流す状態で、危険この上ないところまできているようです。地下水の低下はきたしていないか、などの問題も含め行政の縦割りを排した実態調査が求められます。

そんな筑波山系の今を知っていただきたいと撮り続けたのが、写真展「筑波山系のいま」となり、山系

周辺を巡回展の中、明野図書館様のご理解で昨年9月に展示会を開かせていただきました。

筑波山系の山すそに、緩やかな地形をしたところには常総の原風景ともいえる棚田が広がっています。集落の背後にはくぬぎ山があって、春はきのこ山に、秋は田畑に入れるたい肥の元になる木の葉場になり、冬はシイタケの原木採集場になるなど、山と人々の暮らしは不離一体のものでした。いまそれを、そっくり取り戻そうとしても不可能なことです。そうではなく、いま地球規模で環境問題が叫ばれ、世界と日本の経済の中に位置づけられる「緑の産業革命」として、林業とその関連産業を起こすことはできないでしょうか。その先に新たな常総の原風景を描けないでしょうか。

筑波山系の環境浄化機能を取り戻し、霞ヶ浦水系の循環をただしたとき、霞ヶ浦の環境問題も解決されるでしょう。私たちがみずからの暮らしむきを見直し、自然のいとなみを意識することができたとき、石ノ啄木が歌う「ふるさとの山に向かいていくなし ふるさとの山はありがたきかな」という姿、50年、100年かけてつくる新しいふるさとです。

(いたつ・ようきち/やさと農業小学校)

2月の予定

おはなし会 (午後2時から 児童室にて)

2月7日(日)

「なぜ、せつぶんになんか豆をまくの？」

「Papa, please get the moon for me」



2月14日(日)

「ももの里」

「やさしむらのふしぎなつる」

3月の予定

臨時休館のお知らせ

筑西市内の中央図書館・関本公民館図書室・協和公民館図書室、そして明野図書館の図書管理システムを統合します。これに伴う作業を円滑に進めるために、3月15日～31日まで休館させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。詳細については後日お知らせいたします。

図書館カレンダー

2月 FEB						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

3月 MAR						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は休みです。

2/11は祝日ですが開館いたします